

(別添様式2)

平成26年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
桜井市	桜井市立大福小学校

1. 基本コンセプト

『地域と共にある学校づくり「連携・協力」から「参画・協働」へ
学校・地域パートナーシップ事業（大福コミュニティ協議会）』
～「学力・体力・規範意識」の向上を目指して～

2. 特徴的な取組の概要

(1) 児童の登下校の安全見守りと朝の挨拶運動

毎朝登校時に、保護者、地域諸団体のボランティアの方々が、安全旗や大福セーフティネットのジャケットを着用して、見守り見回り活動を行った。職員も、作成した当番活動（登校指導年間30回程度、下校指導年間12回程度）に基づいて登校指導を行った。下校時にも、大福セーフティネットの方々の見守り活動や職員による定期的な下校指導を継続してきた。

挨拶運動については、校門前で学校長や大福セーフティネットの方が、率先して大きな声で挨拶してきた。学級指導や児童会からの呼びかけの成果も出て、元気よく挨拶する子どもが増えてきた。

(2) 本の読み聞かせ



本校では、数年前から毎週金曜日の朝、「読書の時間」として、全校一斉に各学級で読書活動を継続している。その成果もあって、落ち着いて読書をする習慣が身に付いてきた。そして、今年度より「本の読み聞かせボランティア」を募集したところ、数名の方が協力してくださり、計画的に来校し、読み聞かせ指導をしていただいている。子どもたちは、それを楽しみにして、目を輝かせて聞き入っている。

